

令和5年度（2023年度）当初予算(案)に
おける教育・子育て等関連事業について

令和5年（2023年）2月16日
総合教育会議
財政部

令和5年度（2023年度）当初予算（案）における
教育・子育て等関連事業について
目次

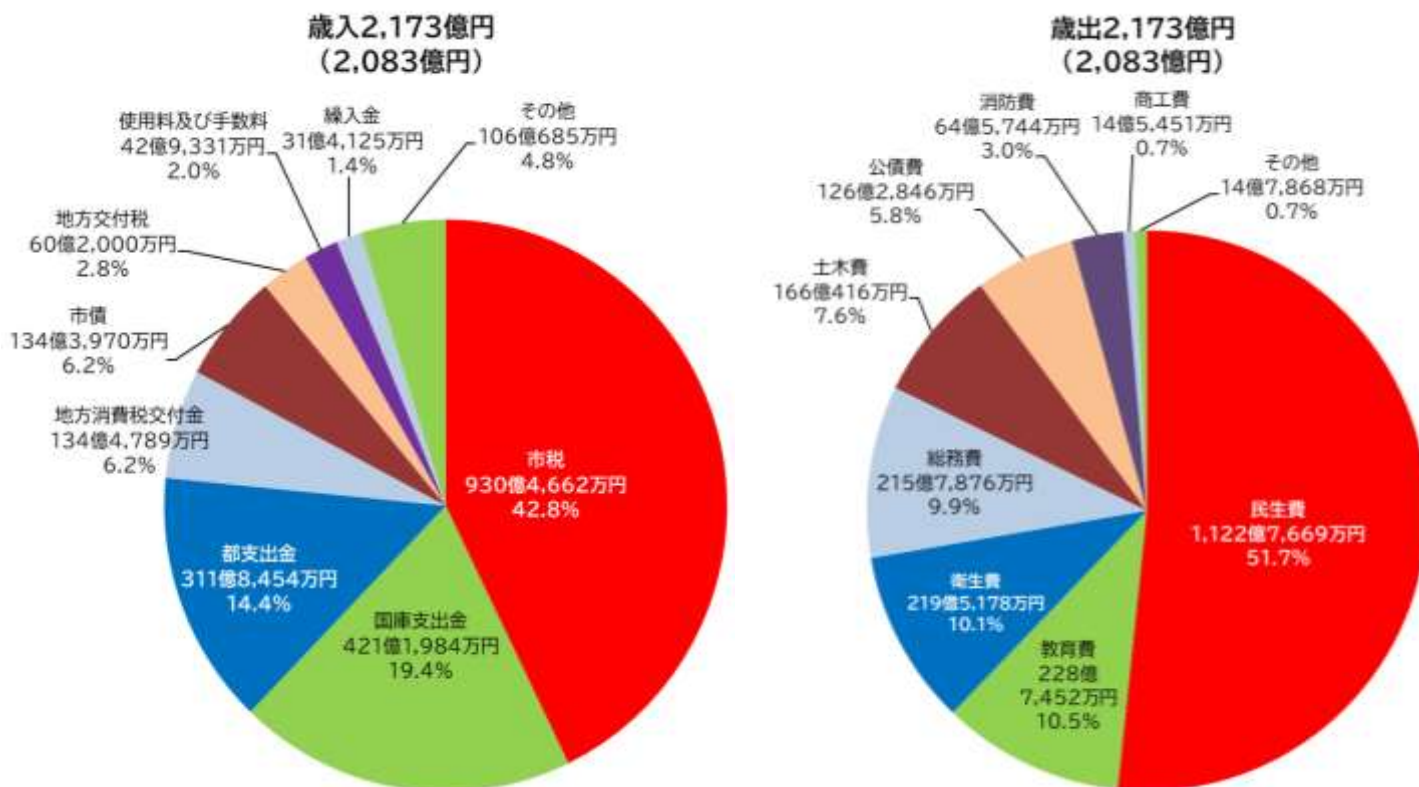
説明頁数	資料下段の頁数	事務事業名
1	－	表紙
2	－	目次
3	－	令和5年度（2023年度）予算（案）の概要
4	総務費 56	（充）地域づくり推進事業
5	衛生費 109	（充）環境保全活動の推進
6	教育費 170	地域運営学校の推進
6	教育費 170	地域学校協働活動の推進
7	教育費 172	学力向上
8	教育費 176	情報教育の基盤整備
9	教育費 177	学校における働き方改革の推進
10	教育費 178	部活動の推進
11	教育費 182	（充）生涯学習の振興
12	教育費 171	いじめ防止対策
13	教育費 173	（充）登校支援ネットワークの整備
14	教育費 174	特別支援教育
15	教育費 169	総合教育相談
16	教育費 177	学校施設の営繕工事
17-18	23-24	学校施設の営繕工事
19	25	避難所空調機設置
20	教育費 180	第二小学校・第四中学校改築
21	教育費 181	給食センターの整備
22	27	給食センターの整備
23	教育費 179	中学校給食
24	民生費 84	子育てプロモーション・情報発信の充実
24	民生費 84	次世代育成支援
25	民生費 85	（充）子育て親子支援
26	民生費 86	子育て家庭の負担軽減
27	民生費 87	（充）保育サービスの推進
28	民生費 88	（充）地域子ども・子育て支援
29	民生費 89	（充）幼児教育・保育センターの運営
30	16	幼児教育・保育センターの運営
31	教育費 175	（充）幼児教育の充実
32	民生費 90	（充）ひとり親家庭の自立促進
33	民生費 91	（充）子ども家庭支援センターの管理運営
34	民生費 95	学童保育所・放課後子ども教室の管理運営
35	民生費 93	（充）若者問題対策
36	衛生費 104	（充）母子保健
37	19	母子保健
38	総務費 61	（充）男女共同参画の推進
39	教育費 184	（充）歴史文化の継承と魅力発信
40	教育費 185	（充）日本遺産の活用
41	教育費 189	（充）スポーツ・レクリエーションの推進
42	15	保育所等食材料費支援
43	26	小学校給食・中学校給食
44	22	感染流行下における学校教育活動体制整備

令和5年度（2023年度）予算（案）の概要

1 予算規模

一般会計予算規模 2,173億円（2,083億円 4.3%）

（ ）は前年度当初予算額 増減率



予算総額 4,296億111万円（4,192億4,050万円 2.5%）

区分	令和5年度 (2023年度)	令和4年度 (2022年度)	前年度比	増減率
一般会計	2,173億円	2,083億円	90億円	4.3%
特別会計	1,906億8,641万円	1,886億6,918万円	20億1,723万円	1.1%
公営企業会計	216億1,470万円	222億7,132万円	△6億5,662万円	△2.9%
合計	4,296億111万円	4,192億4,050万円	103億6,061万円	2.5%

都市像	1	施策番号	1	重点テーマ	未来へのつながりづくり	取組方針	ア	予算科目	2	1	8	説明書ページ	157
事務事業名 (充) 地域づくり推進事業								未来デザイン室					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度(2023)	15,713	19	9		702	14,983						
	令和4年度(2022)	27,794	19	12,909		1,428	13,438						
	対前年	12,081	0	12,900		726	1,545						
令和3年度決算(2021)		35,116				8,057	27,059						

中学校区を基礎単位とした各地域において、誰もが安心して生活できるよう、地域活動団体などが主体的に課題解決に取り組む「地域づくり」を推進する。
 本年度は、長房・川口中学校区において計画に基づく取組を引き続き実施するほか、みなみ野・南大沢中学校区においては、「地域づくり推進計画」を策定し、取組を開始する。また、全中学校区を対象とする地域づくりフォーラムを開催するほか、他の中学校区においても「地域づくり準備会」及び「地域づくり推進会議」を地域の意向により順次設置できるよう支援する。

(充) 1 地域づくり推進事業	15,713
地域づくり推進会議アドバイザー派遣委託料	3,350
みなみ野・南大沢中学校区地域づくり推進会議運営支援等業務委託料 (令和4・5年度(2022・2023年度)継続)	5,566
地域づくりフォーラム開催経費	3,656

スケジュール

区分	令和4年度(2022)	令和5年度(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)
モデル地区 (長房・川口)	計画改定版策定	地域づくり推進会議 計画に基づく取組実施		
2地区 (みなみ野・南大沢)	計画策定	地域づくり推進会議 計画に基づく取組実施		
その他地区 (33地区)	意見交換会開催・準備会設置 順次、地域づくり推進会議へ移行			

【事業効果】

- ・ 地域が主体的に課題を共有し解決を図ることにより、誰もが安心して住み続けたいと感じられる「活力ある魅力あふれるまち」の実現
 参考 地域づくり推進会議を設置している中学校区数
 令和4年度(2022年度) 4中学校区
 令和8年度(2026年度) 37中学校区(「八王子市経営計画」評価指標)

都市像	6	施策番号	33 36	重点 テーマ	未来に続く都市づくり	取組方針	ウ	予算科目	4	1	10	説明書 ページ	219
事務事業名 (充) 環境保全活動の推進								環境部環境政策課					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	21,248				5,917	15,331						
	令和4年度 (2022)	7,681				4,750	2,931						
	対前年	13,567				1,167	12,400						
令和3年度決算 (2021)		255					255						

「第2次八王子市環境基本計画」（計画期間 平成26年度（2014年度）から10年間）に掲げる基本目標や施策の実現のため、学識経験者等で構成する環境審議会において、調査審議を行う。また、市の事務事業における環境負荷の低減のため、市民による外部評価制度を取り入れた環境マネジメントシステム（H-E M S）を運用する。

本年度は、「第3次八王子市環境基本計画」を策定するほか、地域特性を踏まえた生物多様性の保全と持続可能な利用を推進するため「生物多様性地域戦略」を策定する。さらに、北野環境学習センター（あったかホール）を活用した、生物多様性の周知啓発イベントを実施する。

1 環境審議会運営		351
環境審議会委員報酬	288	
（構成員：学識経験者、事業者、町会・自治会等）		
2 環境マネジメントシステム運営		180
外部監査員（環境専門家・市民）謝礼	135	
職員研修講師謝礼	27	
(新) 3 環境基本計画策定		5,474
計画策定支援業務委託料	5,474	
(新) 4 生物多様性地域戦略策定		15,243
審議会委員報酬	576	
展示用水槽等購入費	1,408	
展示パネル作成委託料等	2,431	
生物多様性周知啓発イベント運営委託料	3,000	
生物多様性地域戦略策定支援業務委託料	5,704	
北野環境学習センター（あったかホール）修景業務委託料	2,000	

【事業効果】

- ・ 生物多様性の視点を踏まえ、地域資源を活かした観光・産業振興、学校教育の活性化及び地域防災力の強化

参考 イベント等（生物多様性に関する啓発活動）の実施回数

令和4年度（2022年度） 2回

令和8年度（2026年度） 3回以上（「八王子市経営計画」評価指標）

都市像	3	施策番号	16	重点 テーマ		取組方針		予算科目	10	1	1	説明書 ページ	275～ 277
事務事業名							地域運営学校の推進						
							学校教育部地域教育推進課						
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	26,811					26,811						
	令和4年度 (2022)	26,660					26,660						
	対前年	151					151						
令和3年度決算 (2021)		23,262					23,262						

各学校での特色ある教育を推進するため、学校運営協議会が企画する事業に対して予算配当を行い、協議会の活性化を図る。また、地域に開かれた地域とつながる学校の実現のため、地域住民や保護者が一定の権限と責任のもとに学校運営に積極的に参画する地域運営学校の更なる推進を図る。

1 学校運営協議会	26,811
学校運営協議会委員報酬	9,600
(構成員：地域住民、保護者、学識経験者等)	
学校運営協議会企画事業経費	16,200
配当額 15万円/校	
各学校から提出された事業に対し、教育的効果及び特色ある学校運営への効果等を精査し、上限15万円として予算配当を行う。	
オンライン会議等ライセンス利用料	841

都市像	3	施策番号	16	重点 テーマ	未来の主役づくり 未来へのつながりづくり	取組方針	ア	予算科目	10	1	1	説明書 ページ	277
事務事業名							地域学校協働活動の推進						
							学校教育部地域教育推進課						
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	17,196	5,732				11,464						
	令和4年度 (2022)	22,496	6,578				15,918						
	対前年	5,300	846				4,454						
令和3年度決算 (2021)		12,394	3,619				8,775						

学校における教育活動の活性化を図るとともに、学校を核とした地域づくりを推進するため、学校運営において地域人材を活用する。

1 地域学校協働活動の推進	17,196
ボランティア活動等謝礼	16,997

都市像	3	施策番号	15・17	重点 テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	10	1	2	説明書 ページ	277～ 279
事務事業名		学力向上				学校教育部教育指導課							
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	211,469					211,469						
	令和4年度 (2022)	191,418		9,000			182,418						
	対前年	20,051		9,000			29,051						
令和3年度決算 (2021)		72,860		1,198			71,662						

学力定着度調査で把握した児童・生徒の学習状況に基づく個別最適な指導の充実を図るため、アシスタントティーチャーによる習熟度別学習指導等を実施する。また、外国語教育の充実を図るため、スピーキングアプリケーション等を活用し、個々の学力に応じた授業を実施する。さらに、児童・生徒1人1台の学習用コンピューターを活用した授業を実施する。

1	アシスタントティーチャーの配置 会計年度任用職員（アシスタント職）報酬等	93,684	93,724
2	スピーキング力の向上 アプリケーション利用料 対象 中学校3年生（38校）	9,460	9,774
3	情報教育の推進 学習支援システム利用料	107,800	107,800

都市像	3	施策番号	17	重点 テーマ		取組方針		予算科目	10	2	1・2	説明書 ページ	283・ 287							
事務事業名							情報教育の基盤整備							学校教育部教育指導課						
		事業費		国庫支出金		都支出金		市債		その他		一般財源								
予算	令和5年度 (2023)	827,444				523,300						304,144								
	令和4年度 (2022)	843,945				528,000						315,945								
	対前年	16,501				4,700						11,801								
令和3年度決算 (2021)		897,841		101,765		592,323						203,753								

教育の情報化を推進するため、小・中学校の情報通信技術環境整備を行う。また、G I G Aスクール構想に基づき配備した児童・生徒1人1台の学習用コンピュータの円滑な活用を図るため、端末の保守を行うとともに、教職員の学習用コンピュータを用いた指導力の向上を図るため、情報通信技術支援員を配置する。

1 情報教育の基盤整備	827,444
G I G Aスクール学習用コンピュータ保守運用支援委託料	
	31,680
情報通信技術支援業務委託料	112,212
教育用コンピュータ等賃貸借料	314,438
教材提示装置等賃貸借料	52,271
校務支援システム利用料	50,028
インターネット接続サービス利用料	5,163
授業目的公衆送信補償金	5,906

都市像	3	施策番号	17	重点 テーマ		取組方針		予算科目	10	2	1・2	説明書 ページ	285・ 291
事務事業名							学校における働き方改革の推進						
							学校教育部教職員課						
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	476,341		468,384			7,957						
	令和4年度 (2022)	289,001		284,258			4,743						
	対前年	187,340		184,126			3,214						
令和3年度決算 (2021)		157,963		143,136			14,827						

教員の負担軽減を図り、教員がより児童・生徒への指導等に注力できる体制を整備するため、スクール・サポート・スタッフ等、校務を支援する職員を配置する。
 本年度は、副校長補佐を増員するとともに、授業の質の向上、教員の負担軽減及び学校の組織体制の充実を図るため、小学校に学年補佐を配置する。

1 学校における働き方改革の推進	476,341
スクール・サポート・スタッフ報酬等	218,014
配置校数 全小・中学校(107校)	
(充) 副校長補佐報酬等	153,037
配置校数 46 66校	
(新) 学年補佐報酬等	105,290
配置校数 10校	

都市像	3	施策番号	15	重点 テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	10	2	2	説明書 ページ	289
事務事業名							部活動の推進						
							学校教育部学務課						
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	70,221	7,833	5,840		850	55,698						
	令和4年度 (2022)	67,150	7,929	4,936		2,708	51,577						
	対前年	3,071	96	904		1,858	4,121						
令和3年度決算 (2021)		49,706	6,199	3,623			39,884						

他校との交流による教育効果を高めるとともに、生徒の参加意欲を向上させるため、各種スポーツ大会及び文化的行事に参加する際の交通費等を補助する。また、スポーツ指導などに優れた技術を持った地域の人材を指導補助員として配置するとともに、教員の負担軽減及び部活動の充実を図るため、教員に代わり部活動指導や大会への引率にあたる部活動指導員を配置する。

- | | |
|-----------------|--------|
| 1 中学校連合行事補助金等 | 10,836 |
| 2 大会への生徒派遣費等 | 32,912 |
| 3 部活動指導 | 26,473 |
| 部活動指導員配置校 12校 | |
| 部活動指導補助員配置校 38校 | |

< 関連事業 >

生涯学習の振興（教育費）182ページ

都市像	3	施策番号	18	重点 テーマ	未来の主役づくり 未来へのつながりづくり	取組方針	ア	予算科目	10	4	1	説明書 ページ	295～ 297
事務事業名 (充) 生涯学習の振興								生涯学習スポーツ部生涯学習政策課 ・学習支援課					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	9,078	68			40	8,970						
	令和4年度 (2022)	34,129	68			26	34,035						
	対前年	25,051	0			14	25,065						
令和3年度決算 (2021)		7,474	49				7,425						

市民のだれもが生涯にわたり学ぶことができる環境の充実を図るため、イベント開催による生涯学習機会の提供や情報の発信を行う。

本年度は、子どもたちが生涯を通じてスポーツや文化芸術活動に親しむことができる環境を実現するため、学校及び地域の関係者と連携し、中学校部活動の地域連携・地域移行に向けた検討を行う。

1 生涯学習推進		5,216
生涯学習イベント企画事務専門員報酬等 1人	3,245	
生涯学習コーディネーター養成講座講師謝礼	40	
(新)部活動地域移行検討会謝礼	200	
A E D借上料	1,046	
2 生涯学習審議会委員経費		1,735
生涯学習審議会委員報酬	1,404	
3 学習支援委員経費		1,920
学習支援委員報酬	1,920	
4 家庭教育力の向上		207
家庭教育支援講座講師謝礼	150	
家庭教育施策支援アドバイザー謝礼	54	

部活動地域連携・地域移行スケジュール

令和5年度(2023年度)	実施体制の検討、地域関係者からの意見聴取
令和6年度(2024年度)以降	休日部活動の地域連携・地域移行の段階的な実施

< 生涯学習推進 24,593 >
姫木平自然の家利用料負担軽減補助金の皆減

< 関連事業 >
部活動の推進(教育費)178ページ

【事業効果】

- ・ 地域で活躍する人材の増加、地域活動の活性化
 - ・ 家庭と学校、地域をつなぐ人材育成による連携・協働の促進
- 参考 「八王子市経営計画」評価指標
学習成果を仕事や地域での活動に活かしている人の割合
令和4年度(2022年度) 22.6% 令和8年度(2026年度) 23.8%
八王子リカレント教育支援アプリ「はちりカ」登録者数
令和4年度(2022年度) 1,431人 令和8年度(2026年度) 2,215人

都市像	3	施策番号	15・17	重点 テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	10	1	2	説明書 ページ	277
事務事業名		いじめ防止対策				学校教育部教育総務課・ 教育指導課							
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	20,275					20,275						
	令和4年度 (2022)	26,098					26,098						
	対前年	5,823					5,823						
令和3年度決算 (2021)		19,361					19,361						

「いじめを許さないまち八王子条例」及び「八王子市教育委員会いじめの防止等に関する基本的な方針」に基づき、いじめの防止・早期発見及びいじめへの対策を総合的かつ効果的に推進するため、「八王子市教育委員会いじめ問題対策委員会」を開催する。また、いじめ等の未然防止及び発生時の迅速な対応を図るため、楽しい学校生活を送るためのアンケート「学級集団アセスメントQ-U」やいじめ防止プログラムの講演を実施するほか、学校だけでは解決が困難な問題に対する支援を行うため、学校心理士スーパーバイザー及びスクールロイヤーを配置する。

1 いじめ防止対策	11,505
八王子市教育委員会いじめ問題対策委員会報酬	600
学校心理士スーパーバイザー謝礼	594
いじめ防止プログラムの講演・研修講師謝礼	2,013
Q-U実施委託料	6,586
2 スクールロイヤー制度	8,770
法律相談業務委託料等	6,960

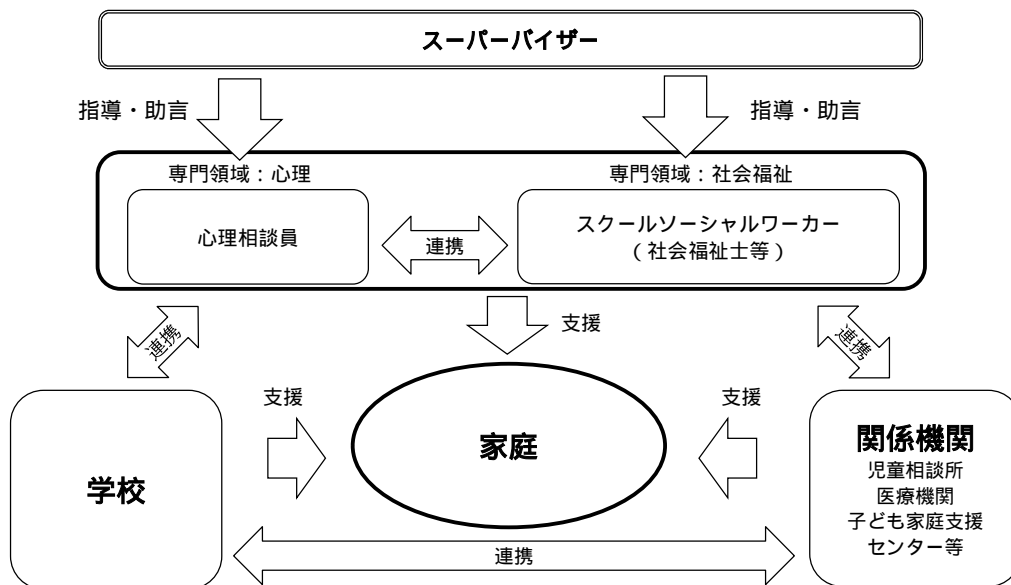
都市像	3	施策番号	15	重点 テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	10	1	4	説明書 ページ	279
事務事業名 (充) 登校支援ネットワークの整備								学校教育部教育指導課					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	75,607	23,097				52,510						
	令和4年度 (2022)	66,791	20,481				46,310						
	対前年	8,816	2,616				6,200						
令和3年度決算 (2021)		49,676	14,666				35,010						

不登校など学校だけでは対応が困難な問題を解決するため、心理相談員やスクールソーシャルワーカーが学校への巡回相談を行うとともに、スクールソーシャルワーカーが社会福祉の専門的な立場から家庭訪問等による支援を行う。また、不登校問題が多様化、困難化していることから対応力の向上を図るため、心理相談員及びスクールソーシャルワーカーに適切な指導・助言を行うスーパーバイザーを配置する。
本年度は、スクールソーシャルワーカーを増員し、支援体制を強化する。

- 1 登校支援 5,019
 心理相談員報酬等 1人 4,657
- 2 スクールソーシャルワーカー活用 70,588
 (充) スクールソーシャルワーカー報酬等 13 15人 69,513
 スーパーバイザー謝礼 320

登校支援体制

専門領域：福祉・心理・教育・医学



【事業効果】

- ・ スクールソーシャルワーカーの早期関与による、不登校児童・生徒数の減
 - ・ 学校が抱える課題への対応力の向上
- 参考 不登校児童・生徒のうちスクールソーシャルワーカーによる継続支援を受けている児童・生徒の割合
- | | |
|---------------|------------------------|
| 令和3年度(2021年度) | 27.8% |
| 令和8年度(2026年度) | 45.0% (「八王子市経営計画」評価指標) |

都市像	3	施策番号	15	重点 テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	10	1	4	説明書 ページ	279
事務事業名							特別支援教育						
							学校教育部教育指導課						
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	206,808	1,610	44,301			160,897						
	令和4年度 (2022)	197,582	790	42,920			153,872						
	対前年	9,226	820	1,381			7,025						
令和3年度決算 (2021)		172,558		10,860			161,698						

小・中学校で増加する特別な支援へのニーズに対して、巡回相談による対応力を向上させるとともに、発達障害や合理的配慮、医療的ケア児への対応を図るため、学校サポーターや看護師、支援員等を配置する。また、障害の有無を問わず、地域社会で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、関係所管と連携して、乳幼児期から社会参加まで「はちおうじっ子・切れ目のない支援事業（通称マイファイル）」に取り組む。

1 特別支援教育	206,808
心理相談員報酬等 7人 （心理士、作業療法士、言語聴覚士）	32,427
会計年度任用職員（アシスタント職）報酬等	22,042
学校サポーター謝礼	147,098

都市像	3	施策番号	15	重点 テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	10	1	4	説明書 ページ	281
事務事業名		総合教育相談					学校教育部教育指導課						
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	62,853					62,853						
	令和4年度 (2022)	58,888					58,888						
	対前年	3,965					3,965						
令和3年度決算 (2021)		54,981					54,981						

教育センターにおいて、不登校、発達障害、いじめ、非行などに関する相談に対応するため、心理相談員を配置するとともに、特別な支援を必要とする児童・生徒の就学・転学に関する相談に対応するため、就学相談員を配置する。また、児童・生徒に適切な支援を行うため、「八王子市特別支援教育ネットワーク会議」を開催し、地域の関係機関と情報交換を行う。

本年度は、心理相談員を増員し、相談体制を強化する。

1 教育相談

62,853

心理相談員報酬等 8 9人 41,812

就学相談員報酬等 6人 19,912

ネットワーク会議委員謝礼 234

(構成員：医師、学識経験者、特別支援学校関係者等)

都市像	3	施策番号	17	重点 テーマ		取組方針		予算科目	10	2	1・2	説明書 ページ	287・ 293
事務事業名							学校施設の営繕工事						
							学校教育部学校施設課						
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	810,846			302,000	4	508,842						
	令和4年度 (2022)	804,912			292,000	4	512,908						
	対前年	5,934			10,000	0	4,066						
令和3年度決算 (2021)		1,884,168	377,675	177,605	472,500	192,723	663,665						

小・中学校の学習環境を改善するため、老朽化した学校施設の修繕を行うとともに、「中長期保全計画」に基づき、改修工事を行う。

1 学校一般営繕	395,761
2 トイレ改修等	415,085

事業費内訳

区 分		事業費	実施校
委託	トイレ改修設計委託	29,480	[愛宕小・松木小・下柚木小・上柚木小・上柚木中・松木中]
工事	屋上防水工事	186,560	大和田小・横山第一小・元八王子小・櫛田中
工事	その他営繕工事	199,045	受変電設備改修工事など
計		415,085	

[] は、本年度実施設計を行い、令和6年度（2024年度）に工事を予定する学校

<参考> 令和4年度（2022年度）2月補正予算に前倒しして実施する工事
トイレ改修工事等（小学校18校、中学校6校） 1,814,717

基本計画	3	施策番号	21	総合戦略	-	予算科目	10	2	1・2	学校教育部学校施設課
事務事業名	学校施設の営繕工事					【国の補正予算等を活用した事業】				
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前	407,747			292,000		115,747				
今回補正	1,708,669	371,879		950,900		385,890				
補正後	2,116,416	371,879		1,242,900		501,637				

小・中学校施設の改修について、国の補正予算等の対象となったことから、事業費を年度内に前倒しして予算化する。なお、年度内執行が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。

1 営繕工事

管理諸室等空調機改修工事費 99,836

実施校 小学校3校 第一小学校、長沼小学校、七国小学校
中学校1校 七国中学校

補正の内訳

区分	事業費	国庫支出金	市債	一般財源
小学校3校	69,476	11,272	46,600	11,604
中学校1校	30,360	3,822	19,800	6,738
計	99,836	15,094	66,400	18,342

2 トイレ改修

トイレ改修工事費 1,151,362

実施校 小学校8校 みなみ野小学校、別所小学校、愛宕小学校、松木小学校
下柚木小学校、上柚木小学校、長池小学校、鑑水小学校
中学校4校 みなみ野中学校、上柚木中学校、松木中学校、鑑水中学校

補正の内訳

区分	事業費	国庫支出金	市債	一般財源
小学校8校	795,929	169,174	454,200	172,555
中学校4校	355,433	74,240	203,100	78,093
計	1,151,362	243,414	657,300	250,648

3 屋上防水

屋上防水工事費 31,363

実施校 中学校1校 宮上中学校

補正の内訳

区分	事業費	国庫支出金	市債	一般財源
中学校1校	31,363	9,576	19,100	2,687

4 校舎天井材等改修

校舎天井材等改修工事費 64,119

実施校 小学校4校 川口小学校、加住小学校、由井第二小学校、由木東小学校

補正の内訳

区分	事業費	国庫支出金	市債	一般財源
小学校4校	64,119	17,267	25,600	21,252

5 外壁改修

外壁改修工事費 468,037

実施校 小学校3校 大和田小学校、元八王子東小学校、片倉台小学校
中学校1校 宮上中学校

補正の内訳

区分	事業費	国庫支出金	市債	一般財源
小学校3校	303,600	57,847	175,300	70,453
中学校1校	164,437	28,681	96,200	39,556
計	468,037	86,528	271,500	110,009

[繰越明許費の設定]

[整理分]

小・中学校営繕工事

区分	事業費	市債	一般財源
補正前	407,747	292,000	115,747
今回補正	106,048	89,000	17,048
補正後	301,699	203,000	98,699

基本計画	4	施策番号	30	総合戦略	-	予算科目	10	2	2	学校教育部学校施設課
事務事業名	避難所空調機設置									【国の補正予算等を活用した事業】
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前										
今回補正	239,954	34,707		119,200		86,047				
補正後	239,954	34,707		119,200		86,047				

避難所における避難者の安全と避難所生活の環境改善を図るため、国の補正予算における学校施設環境改善交付金を活用し、災害時に避難所となる施設に空調機を設置する経費を年度内に前倒しして予算化する。なお、年度内執行が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。

避難所空調機設置工事費

239,954

実施施設 中学校4校 第五中学校、横山中学校、七国中学校、松木中学校

実施にあたっては、（公財）東京学校支援機構による「令和5年度東京都公立学校屋内体育施設空調設置支援事業補助金」を活用する。

[繰越明許費の設定]

都市像	3	施策番号	17	重点 テーマ		取組方針		予算科目	10	3	1・2	説明書 ページ	293～ 295						
事務事業名								第二小学校・第四中学校改築						学校教育部学校施設課					
		事業費		国庫支出金		都支出金		市債		その他		一般財源							
予算	令和5年度 (2023)		263,241						183,000				80,241						
	令和4年度 (2022)		100,342						75,000				25,342						
	対前年		162,899						108,000				54,899						
令和3年度決算 (2021)		70,316								70,316									

児童・生徒の安全の確保及び9年間を通じた効果的な教育・学習活動を展開するため、老朽化が進んでいる第二小学校及び第四中学校を改築・統合し、新たに義務教育学校を整備する。

本年度は、実施設計を行うとともに、第四中学校校舎等の解体工事に着手する。

1 第二小学校・第四中学校改築	263,241
実施設計委託料（令和4・5年度（2022・2023年度）継続）	144,664
第四中学校校舎等解体工事費（令和5・6年度（2023・2024年度）継続）	100,000

スケジュール

令和4・5年度（2022・2023年度）	実施設計
令和6～8年度（2024～2026年度）	施設整備工事
令和9年度（2027年度）	供用開始
令和9・10年度（2027・2028年度）	校庭整備工事

【事業効果】

- ・ 改築による、児童・生徒の安全確保、学習環境及び生活環境の改善
- ・ 9年間を通じた効果的な教育・学習活動の展開
- ・ 学校を核とした地域づくりの推進

都市像	3	施策番号	17	重点 テーマ		取組方針		予算科目	10	3	3	説明書 ページ	295
事務事業名 給食センターの整備								学校教育部学校給食課					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	2,903,826	197,745	374,766	1,805,700		525,615						
	令和4年度 (2022)	918,573	143,762	111,418	560,900		102,493						
	対前年	1,985,253	53,983	263,348	1,244,800		423,122						
令和3年度決算 (2021)		1,778,586	204,791	314,769	1,014,200		244,826						

全ての中学生に温かい給食を提供するとともに、食育を推進するため、給食センターを整備する。

本年度は、4施設目（榑原）の整備工事を完了し、令和5年（2023年）9月から新たに11校へ配食を開始する。また、5施設目（寺田）の建設工事を進める。

1 給食センターの整備	2,903,826
榑原	
初度調弁費	90,150
施設整備工事費（令和3～5年度（2021～2023年度）継続）	2,359,838
寺田	
施設整備工事費（令和4～6年度（2022～2024年度）継続）	325,000

整備計画

区分	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
榑原 (5,000食)	→ 9月配食開始 整備工事	
寺田 (1,500食)	整備工事	→ 2学期配食開始

給食提供校

寺田

3校（みなみ野中学校、七国中学校、高尾山学園）

【事業効果】

- ・ 手作りで美味しい栄養バランスがとれた温かい給食の提供による、生徒の食習慣の確立及び食育の更なる推進
- ・ 地元食材を用いた給食の提供による、生徒の郷土愛の醸成
- ・ 災害時の近隣避難所への食事提供など、市民への食支援を行う施設としての活用
- ・ 地元農家や市内業者からの食材の優先調達による納入業者の収入増及び給食センターでの雇用創出

基本計画	3	施策番号	19	総合戦略	-	予算科目	10	3	3	学校教育部学校給食課
事務事業名		給食センターの整備								
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
補正前		931,773	151,762	111,418	560,900		107,693			
今回補正										
補正後		931,773	151,762	111,418	560,900		107,693			

(仮称)給食センター(檜原)の整備について、鋼材価格等の急激な変動に伴う単品スライド条項の適用により、契約金額が変更となることから、債務負担行為限度額の変更を行う。

[債務負担行為の補正]

(変更)

事項	区分	金額 A	本年度予算 計上額 B	債務負担 行為限度額 A - B	左の財源内訳		期間
					特定財源 市債	一般財源	
(仮称)給食センター(檜原)整備工事(その2)	補正前	17,710	8,000	9,710	7,200	2,510	令和4年度から令和5年度まで(2022年度から2023年度まで)
	補正	45,000		45,000	33,700	11,300	
	補正後	62,710	8,000	54,710	40,900	13,810	令和4年度から令和5年度まで(2022年度から2023年度まで)

都市像	3	施策番号	15	重点 テーマ	未来の主角づくり 未来に続く都市づくり	取組方針	ア アウ	予算科目	10	2	3	説明書 ページ	293
事務事業名		中学校給食				学校教育部学校給食課							
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	1,421,807	668	128,747	57,000	7,216	1,228,176						
	令和4年度 (2022)	846,175	759	130,303		3,503	711,610						
	対前年	575,632	91	1,556	57,000	3,713	516,566						
令和3年度決算 (2021)		814,199	393	112,993		3,935	696,878						

食生活を通して生徒の健全な心身を育成するとともに、食に関する正しい知識の習得を促すため、「学校給食法」に基づいた学校給食を実施する。

本年度は、新たに令和5年(2023年)9月から11校で給食センター方式による温かい給食の提供を開始する。

1 給食運営費	217,593
2 親子方式による中学校給食	47,988
3 給食センター管理運営費	1,155,221

中学校給食の実施状況(令和5年(2023年)9月~) (単位 校)

区分	実施校	区分	実施校
デリバリーランチ方式	3	親子方式	6
自校方式	2	センター方式	27

新たにセンター方式になる中学校：第二中学校、第四中学校、第六中学校、第七中学校、甲ノ原中学校、横山中学校、桐田中学校、檜原中学校、由井中学校、浅川中学校、陵南中学校

都市像	3	施策番号	14	重点 テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	3	3	1	説明書 ページ	195
事務事業名		子育てプロモーション・情報発信の充実				子ども家庭部子どものしあわせ課							
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	16,054		1,374		4,077	10,603						
	令和4年度 (2022)	20,513		8,136		3,288	9,089						
	対前年	4,459		6,762		789	1,514						
令和3年度決算 (2021)		6,776		1,308		3,068	2,400						

「子ども・若者育成支援計画」（計画期間 令和2年度（2020年度）から5年間に掲げる目標を達成するため、次世代育成の取組や魅力ある子育て情報を、様々な媒体を活用し市民や事業者に対して積極的に発信する。

本年度は、「子ども・若者育成支援計画」の次期計画策定に向けて、子どもや若者、子育て家庭のニーズ調査を行う。

1	子育てプロモーション・情報発信の充実 子育てガイドブック作成業務委託料	4,243	6,914			
2	児童福祉専門分科会の運営 社会福祉審議会児童福祉専門分科会委員報酬	2,904	2,925			
3	第2次子ども・若者育成支援計画策定 計画作成に係るニーズ調査等委託料 調査対象 就学前児童がいる世帯等	5,856	6,214			

都市像	3	施策番号	13・15	重点 テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	3	3	1	説明書 ページ	195
事務事業名		次世代育成支援				子ども家庭部子どものしあわせ課・ 青少年若者課							
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	7,864		5,989			1,875						
	令和4年度 (2022)	3,724		1,636			2,088						
	対前年	4,140		4,353			213						
令和3年度決算 (2021)		7,408		1,203		1,786	4,419						

次代を担う子どもたちが、豊かな経験を通じていきいきと成長し、生きる力を育む環境を充実するため、中学生が赤ちゃんやその家族とふれあう体験の場及び子ども・若者が意見を発表する機会を提供する。

1	子ども会議の開催 記念品・消耗品購入費 子どもミライ会議PRチラシ印刷費	630 336	1,257			
2	赤ちゃんふれあい事業 赤ちゃんふれあい事業業務委託料	3,749	3,749			
3	高校生によるまちづくり提案事業 会計年度任用職員（アシスタント職）報酬等	2,333	2,858			

都市像	3	施策番号	13・14	重点テーマ	未来の主役づくり 未来へのつながりづくり 未来に続く都市づくり	取組方針	ア ア イ	予算科目	3	3	1	説明書 ページ	195
-----	---	------	-------	-------	---------------------------------------	------	-------------	------	---	---	---	------------	-----

事務事業名 (充) 子育て親子支援								子ども家庭部子どものしあわせ課・ 子ども家庭支援センター					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	117,236	23,590	46,993				46,653					
	令和4年度 (2022)	76,689	22,954	26,579				27,156					
	対前年	40,547	636	20,414				19,497					
令和3年度決算 (2021)		73,871	25,271	26,729			400	21,471					

子育てに孤立感、負担感を抱えた保護者を支援するため、乳幼児とその保護者が気軽に集える場を提供する。また、子どもに居場所や食事などを提供する地域団体の取組を活性化するため、地域子ども支援事業を実施する。

本年度は、妊娠期からの切れ目のない支援を提供する拠点として「ゆめきっず」をリニューアルするとともに、新たに短時間の一時預かりを実施する。

(充) 1 親子つどいの広場運営	78,978
原状回復工事委託料	6,452
運営委託料	50,273
建物借上料・共益費	17,074
実施場所 ゆめきっず(八王子駅セオ内)、堀之内、西八王子、檜原、大和田	
一時預かり	
親子つどいの広場「ゆめきっず」のひろば空間を活用し、忙しい保護者のサポートを行うための一時預かり	
実施時間 日曜・祝日 10時30分～16時30分	
2 地域子ども支援	38,258
地域子ども支援事業委託料	4,658
子ども食堂運営支援補助金	33,600
対象団体見込数 35団体	
補助上限額 子ども食堂の開催 360千円	
(1団体あたり) 宅食・配食の実施 600千円	

【事業効果】

・ 親子交流の場の提供や孤立感、悩み、不安感の軽減

参考 「八王子市経営計画」評価指標

親子つどいの広場の年間利用者数	令和3年度(2021年度)	39,314人
	令和8年度(2026年度)	83,400人
子ども食堂などを実施する団体数	令和3年度(2021年度)	34団体
	令和8年度(2026年度)	53団体

都市像	3	施策番号	14	重点 テーマ		取組方針		予算科目	3	3	2	説明書 ページ	199
事務事業名	子育て家庭の負担軽減						福祉部生活福祉総務課、 子ども家庭部子育て支援課						
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	9,712,524	5,079,840	2,695,757		1,833	1,935,094						
	令和4年度 (2022)	9,741,189	5,292,306	2,470,262		2,132	1,976,489						
	対前年	28,665	212,466	225,495		299	41,395						
令和3年度決算 (2021)	9,462,843	5,174,470	2,380,678		2,842	1,904,853							

子育て家庭の経済的負担を軽減するため、児童手当等の支給及び乳幼児や義務教育就学児を対象とした医療費助成を行う。

本年度は、高校生等の保健の向上と健全な育成を図るとともに、子育て家庭の負担を軽減するため、高校生等を養育している保護者等に対して医療費の一部を助成する。

1 乳幼児医療費助成		884,113
延助成対象件数	452,195 件	
2 義務教育就学児医療費助成		1,124,748
延助成対象件数	462,396 件	
3 児童手当		7,340,853
延支給対象者数	690,161 人	
4 高校生等医療費助成		266,694
延助成対象件数	134,029 件	

都市像	3	施策番号	14	重点テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	3	3	2	説明書ページ	197
事務事業名 (充) 保育サービスの推進								子ども家庭部保育幼稚園課					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度(2023)	21,302,850	7,174,006	6,506,029		606,599	7,016,216						
	令和4年度(2022)	20,362,149	6,865,896	6,178,212		661,419	6,656,622						
	対前年	940,701	308,110	327,817		54,820	359,594						
令和3年度決算(2021)		19,394,653	6,473,566	5,616,519		628,680	6,675,888						

「子ども・子育て支援法」に基づき、乳幼児期の教育や保育に係るサービスを提供するため、民間保育所等に運営費を給付する。また、「子育てしやすいまち」の推進のため、私立幼稚園等に通う園児の保護者に対し、国の幼児教育・保育の無償化にあわせて本市独自の負担軽減を実施する。
本年度は、私立幼稚園等に通う園児の保護者に対して実施している幼稚園等利用者負担軽減給付を拡充する。

- | | |
|---|------------|
| 1 民間保育所運営 | 15,101,548 |
| 施設数 79 75園 定員 8,331 7,828人
(認定こども園へ4園移行) | |
| 2 認定こども園運営 | 4,123,932 |
| 施設数 12 18園 定員 1,990 3,022人
(民間保育所から4園、新制度未移行幼稚園から2園移行) | |
| (充)幼稚園等利用者負担軽減給付費(市制度) | 39,084 |
| 満3~5歳児 月額3,500 5,000円/人 | |
| 3 幼稚園運営 | 707,071 |
| 施設数 5 6園 定員 680 750人
(新制度未移行幼稚園から1園移行) | |
| (充)幼稚園等利用者負担軽減給付費(市制度) | 32,290 |
| 満3~5歳児 月額3,500 5,000円/人 | |
| 4 家庭的保育運営 | 184,594 |
| 施設数 12事業者 定員 53人 | |
| 5 小規模保育運営 | 309,551 |
| 施設数 7施設 定員 110人 | |
| 6 事業所内保育運営 | 287,170 |
| 施設数 7施設 定員 96人 | |
| 7 認証保育所運営 | 424,512 |
| 施設数 4施設 定員 147人 | |
| 8 認可外保育施設等利用支援 | 164,472 |

【事業効果】

- ・ 運営費の給付による乳幼児期の教育・保育に係るサービスの充実

参考 保育施設の待機児童数

令和4年度(2022年度) 12人

令和5年度(2023年度) 0人(「八王子市子ども・若者育成支援計画」目標値)

都市像	3	施策番号	13・14	重点テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	3	3	2	説明書ページ	197～199
事務事業名								(充)地域子ども・子育て支援					
								子ども家庭部保育幼稚園課・子育て支援課・子ども家庭支援センター					
		事業費		国庫支出金		都支出金		市債		その他		一般財源	
予算	令和5年度(2023)		224,699	53,272	69,618					500		101,309	
	令和4年度(2022)		231,923	57,613	76,284					500		97,526	
	対前年		7,224	4,341	6,666					0		3,783	
令和3年度決算(2021)			179,689	66,059	42,276					200		71,154	

心や家庭に問題を抱えた子どもや、育児に悩んでいる保護者など、多様なニーズを抱える子育て家庭を支援するため、必要なサービスを提供する。
 本年度は、ショートステイ・トワイライトステイの需要の増加に対応するため、新たな受託事業者の拡大を検討するとともに、登録家庭数の増加を図るため、養育協力家庭への委託単価を増額する。また、病児・病後児保育に関する保護者アンケートにより把握した課題を整理するとともに、必要な対策を講じる。

1 利用者支援事業												89,687
保育所入所相談等専門員報酬等 10人												35,143
八王子駅南口総合事務所子育て支援専門員報酬等												7人 24,560
2 ショートステイ・トワイライトステイ												23,776
(充)子ども家庭サービス事業委託料												23,600
ショートステイ養育協力家庭委託単価	5,000	10,000円/日										
3 ファミリー・サポート・センター事業												18,952
ファミリー・サポート・センターアドバイザー報酬等												4人 13,407
4 産前・産後サポート事業												20,615
家事・育児支援ヘルパー派遣等委託料												13,809
5 病児・病後児保育室運営												60,810
保育室運営委託料												55,255
施設数 4施設 定員 19人												
(新)病児・病後児保育事業開設準備等補助金												4,000
6 児童虐待防止ネットワーク												1,307
子ども支援団体ネットワーク会議等講師謝礼												260
相談員スキルアップ研修講師謝礼												361
7 支援対象児童等見守り事業												8,435
見守り業務委託料												8,435

【事業効果】		
・ 多様なニーズに対応したサービス提供による子育て家庭への支援の充実		
参考 「八王子市経営計画」評価指標		
ショートステイの実施施設数	令和3年度(2021年度)	2事業者
	令和8年度(2026年度)	3事業者
病児・病後児保育事業の延利用児童数	令和3年度(2021年度)	946人
	令和8年度(2026年度)	1,700人

都市像	3	施策番号	13	重点テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	3	3	2	説明書ページ	199
事務事業名 (充) 幼児教育・保育センターの運営								子ども家庭部子どもの教育・保育推進課					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度(2023)	50,972	25,775	10,164		200	14,833						
	令和4年度(2022)	33,924	16,421	7,423		200	9,880						
	対前年	17,048	9,354	2,741		0	4,953						
令和3年度決算(2021)		20,147	11,758	3,543		132	4,714						

保育園・幼稚園等における幼児教育・保育の質の向上を図るため、幼児教育・保育アドバイザーによる巡回支援を行うとともに、発達の遅れが心配される園児に対し、臨床心理士等による巡回発達相談・保護者相談を実施する。

本年度は、乳幼児期から就学後の9年間を見据えた子どもの成長や学びについて切れ目なく支える体制を強化するため、本庁舎にある幼児教育・保育センターを教育センター内に移設し、保・幼・小連携の更なる推進を図るとともに、認定こども園の推進に伴う保育士の幼稚園教諭免許の取得への支援を行う。

1 幼児教育・保育センターの運営		8,505
幼児教育・保育アドバイザー報酬等 2人	4,753	
(新)移設に伴う備品購入費	2,698	
2 保・幼・小連携		108
講演会・研修講師謝礼	105	
3 障害児等発達支援		38,475
巡回発達相談員報酬等 3人	14,498	
巡回発達相談支援員報酬等 2人	8,533	
発達心理相談員 1人	4,939	
発達相談員等謝礼	4,150	
巡回発達相談等業務委託料	4,032	
(新)オンライン研修に係る映像制作委託料	2,000	
内容 発達の気になる子どもの早期発見、早期支援を推進するため、 保育者や保護者を対象としたオンライン形式の研修を実施		
4 保育従事者研修		3,884
研修講師謝礼	950	
会場等使用料	434	
保育協会研修事業補助金	1,000	
(新)幼稚園教諭免許取得支援事業補助金	750	
対象見込数 5人		

【事業効果】

・ 子どもの成長や学びを支援する体制の充実

参考 「八王子市経営計画」評価指標

巡回発達相談件数	令和4年度(2022年度)	220件
	令和8年度(2026年度)	350件
保育従事者研修実施回数	令和4年度(2022年度)	3回
	令和8年度(2026年度)	8回

基本計画	3	施策番号	17・18	総合戦略		予算科目	3	3	2	子ども家庭部子どもの教育・保育推進課
事務事業名	幼児教育・保育センターの運営 【国の補正予算等を活用した事業】									
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前	33,924	16,421	7,423		200	9,880				
今回補正	522,725	165,500	354,500			2,725				
補正後	556,649	181,921	361,923		200	12,605				

幼児教育・保育センターの運営

(補正前 4,086 今回補正 522,725 補正後 526,811)

幼児教育・保育施設の送迎バスへの安全装置の設置や園外・園内活動時の置き去り等の事故防止に係る経費について、国及び東京都の補正予算の対象となったことから、事業費を年度内に前倒しして予算化する。なお、年度内執行が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。

会計年度任用職員（アシスタント職）報酬等 2,725

送迎バスの安全装置設置等経費

施設類型	対象施設数	台数	基準額	補正額
認定こども園	7 施設	16 台	1台あたり1,000千円	16,000 千円
幼稚園	24	78		78,000
認可外保育所	5	14		14,000
市立保育所	2	2		2,000
計	38	110		110,000

置き去り等の事故防止に係る経費

施設類型	対象施設数	基準額	補正額
民間保育所	75 施設	1施設あたり2,000千円	150,000 千円
認定こども園	18		36,000
幼稚園	25		50,000
家庭的保育所	12		24,000
小規模保育所	7		14,000
事業所内保育所	7		14,000
認証保育所	4		8,000
認可外保育所	41		82,000
市立保育所	16		32,000
計	205		

市役所内保育園（小規模保育所）含む。

[繰越明許費の設定]

都市像	3	施策番号	14	重点 テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	10	1	5	説明書 ページ	281
事務事業名 (充) 幼児教育の充実									子ども家庭部保育幼稚園課・ 子どもの教育・保育推進課				
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他		一般財源					
予算	令和5年度 (2023)	1,343,427	497,029	346,855				499,543					
	令和4年度 (2022)	1,654,946	647,976	445,368				561,602					
	対前年	△ 311,519	△ 150,947	△ 98,513				△ 62,059					
令和3年度決算 (2021)		1,620,354	639,841	434,054				546,459					

「子育てしやすいまち」の推進のため、私立幼稚園等に通う園児の保護者に対し、国の幼児教育・保育の無償化にあわせて本市独自の負担軽減を実施する。また、教員の資質向上や園児、教職員の健康保持のための補助を行うとともに、特別な支援が必要な子どもの就園を促進するため、子どもの受入れに要する経費の一部を補助する。

本年度は、私立幼稚園等に通う園児の保護者に対して実施している幼稚園等利用者負担軽減給付を拡充する。

- 1 幼稚園等園児保護者の助成 1,300,236
- 幼稚園等利用者負担軽減給付費 1,297,780
- (充) 幼稚園等利用者負担軽減給付費 (市制度)
- 満3歳未満児 月額3,500→5,000円/人 (新制度未移行幼稚園及び幼稚園類似幼児施設)
- 月額0→5,000円/人 (新制度幼稚園及び幼稚園型認定こども園)
- 満3～5歳児 月額3,500→5,000円/人

経費一覧

区 分		対象者数	補助単価	事業費
幼稚園	無償化保育料 (国制度)	3,093 人	月額 25,700円上限	953,881
	無償化預かり保育料 (国制度)	930	月額 11,300円上限	40,176
	園児保護者負担軽減 (都制度)	3,093	月額 1,800～6,200円	79,493
	園児保護者負担軽減 (市制度)	3,164	月額 5,000円	190,120
幼稚園類似 幼児施設	園児保護者負担軽減 (都制度・市制度併用)	105	月額 32,500円上限 (満3歳未満児は5,000円)	34,110

- 2 幼稚園教育の振興 43,191
- 幼稚園無償化事務委託料 11,961
- 幼稚園等特別支援教育事業補助金 19,008
- 幼稚園協会教職員研修事業補助金 5,200
- 幼稚園園児等健康管理事業補助金 3,662
- 幼稚園預かり保育推進補助金 3,360

< 幼稚園等園児保護者の助成 △309,965 >
認定こども園 (2園) 及び新制度幼稚園 (1園) への移行等による減

<p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 幼稚園等利用者負担軽減給付による保護者の経済的負担の軽減 ≪参考≫ 保育施設の待機児童数 <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度 (2022年度) 12人 令和5年度 (2023年度) 0人 (「八王子市子ども・若者育成支援計画」目標値)

都市像	3	施策番号	13	重点テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	3	3	2	説明書ページ	199
事務事業名 (充)ひとり親家庭の自立促進								子ども家庭部子育て支援課					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度(2023)	3,519,487	699,708	1,405,064		1,545	1,413,170						
	令和4年度(2022)	3,752,724	752,365	1,473,898		1,637	1,524,824						
	対前年	233,237	52,657	68,834		92	111,654						
令和3年度決算(2021)		3,809,249	1,014,413	1,406,252		2,365	1,386,219						

ひとり親家庭の自立促進及び経済的負担を軽減するため、就業及び生活支援を行うとともに、医療費の助成や児童扶養手当及び児童育成手当の支給を行う。

本年度は、ひとり親家庭の生活支援と就業支援の充実を図るため、新たにSNSを活用した相談を開始するとともに、民間企業連携強化支援員を配置するほか、テレワーク推進事業に中級コースを追加する。また、ひとり親家庭の子どもに対し、大学生等を派遣する学習支援の対象に小学校5・6年生を追加するとともに、調理実習や工作などの体験活動を実施する。さらに、ひとり親家庭の生活基盤の安定を図るため、養育費の確保に必要な公正証書の作成や養育費保証契約に要する費用等を補助する。

1 ひとり親家庭総合支援 65,767

(充)就業・自立支援センター事業業務委託料 20,179

内容 就業支援事業のLINE相談開始
民間企業連携強化支援員 1名配置
テレワーク推進事業の再編
コース 初級2回 初級1回、中級1回
高等職業訓練促進給付金 43,827

(充)2 ひとり親家庭子どもの生活・学習支援 10,366

学習支援事業業務委託料 8,619
対象児童 中学生 小学校5・6年生、中学生
体験活動開催経費 316

内容 小学校4～6年生を対象に、地域の力を取り入れて調理実習や工作などの体験活動を実施

3 児童扶養手当 1,900,428

延支給対象者数 45,790 人

4 児童育成手当(育成手当) 1,258,194

延支給対象者数 92,750 人

(新)5 養育費確保支援 2,500

支援内容

区分	補助上限額	対象数	事業費
公正証書作成支援等補助金	50,000 円	20 人	1,000,000 円
養育費保証契約保証料支援補助金	50,000	20	1,000,000
認知調停費用支援補助金	50,000	10	500,000

< 児童扶養手当 167,299 >
児童扶養手当延支給対象者数の減による減

【事業効果】

- ・安心して子育てができていると感じるひとり親世帯の割合
(「八王子市経営計画」評価指標)
平成30年度(2018年度) 67% 令和8年度(2026年度) 76%
- ・児童扶養手当全部支給世帯の世帯数(「八王子市経営計画」評価指標)
令和3年度(2021年度) 2,004世帯 令和8年度(2026年度) 1,839世帯

都市像	3	施策番号	13・14	重点 テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	3	3	3	説明書 ページ	201
事務事業名 (充) 子ども家庭支援センターの管理運営								子ども家庭部子ども家庭支援センター					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	174,142	58,180	26,469		14	89,479						
	令和4年度 (2022)	151,626	57,857	19,201		14	74,554						
	対前年	22,516	323	7,268		0	14,925						
令和3年度決算 (2021)		153,234	58,951	18,466		15	75,802						

子ども家庭支援センター及び地域子ども家庭支援センターにおいて、子育てに不安や悩みを抱える保護者からの総合相談を実施するとともに、児童虐待防止のための啓発活動など、市内全域における総合的な子育て支援を推進する。また、子ども家庭支援センターの相談機能の強化や母子保健分野との連携強化を図るため、保健福祉センターとの一体的な施設整備を進める。

本年度は、地域子ども家庭支援センターみなみ野を地域子ども家庭支援センター南大沢に仮移設するとともに、地域子ども家庭支援センター館及び元八王子を東浅川保健福祉センター内に移設する。

1 施設管理費	27,079
公共料金	10,186
施設設備等修繕料	1,071
清掃業務等委託料	6,794
(新)移設に伴うLAN配線等業務委託料	2,932
(新)建築・電話工事費	4,290
2 運営費	147,063
子ども家庭相談支援員報酬等 18人	86,216
親子ふれあい広場事業委託料	47,018
実施場所 地域子ども家庭支援センター、地域子ども家庭支援センター(館・石川・みなみ野・南大沢・元八王子)	
(新)移転に伴う備品等購入費	2,385

スケジュール

令和5年(2023年)7月

地域子ども家庭支援センターみなみ野を地域子ども家庭支援センター南大沢に仮移設

令和6年(2024年)3月

地域子ども家庭支援センター館及び元八王子を東浅川保健福祉センター内に移設

【事業効果】

・母子保健と児童福祉の一体的な連携体制の構築による、子育て世帯に対する包括的な支援体制の強化

参考 「八王子市経営計画」評価指標

子ども家庭支援センター相談(活動)数	令和3年度(2021年度)	61,247件
	令和8年度(2026年度)	70,000件
子ども家庭支援センター新規相談受付件数	令和3年度(2021年度)	2,288件
	令和8年度(2026年度)	2,600件

都市像	3	施策番号	13	重点 テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	3 10	3 4	3 1	説明書 ページ	201・ 297
事務事業名	学童保育所・放課後子ども教室の管理運営							生涯学習スポーツ部放課後児童支援課					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	2,954,298	646,520	833,375	20,800	423,967	1,029,636						
	令和4年度 (2022)	2,950,486	691,480	846,532		410,334	1,002,140						
	対前年	3,812	44,960	13,157	20,800	13,633	27,496						
令和3年度決算 (2021)	2,480,940	467,153	600,204	6,200	398,777	1,008,606							
<p>保護者の就労等により、放課後の適切な保護を受けられない児童の遊びや生活の場を確保するため、指定管理者による学童保育所の管理運営を行うとともに、放課後子ども教室と連携し、放課後の居場所づくりを推進する。</p> <p>1 学童保育所指定管理 2,436,575</p> <p>2 学童保育所施設整備 42,869 石川学童保育所移転工事費 3,249 移転場所 第八小学校特別教室等</p> <p>3 学童保育所・放課後子ども教室一体型居場所づくりの推進 43,658 連携推進員人件費 36,456 連携推進員配置校 12校 第三小、第五小、第九小、宇津木台小、上壱分方小 横川小、川口小、櫛原小、松枝小、柏木小、松木小、長池小</p> <p>4 放課後子ども教室（放課後子どもプラン） 262,221 実施校 66校（うち週5日実施 41校）</p>													

都市像	3	施策番号	13	重点 テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	3	3	4	説明書 ページ	201
事務事業名	(充) 若者問題対策						子ども家庭部青少年若者課						
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	49,252	5,500	10,341			33,411						
	令和4年度 (2022)	48,933	5,500	11,271			32,162						
	対前年	319	0	△ 930			1,249						
令和3年度決算 (2021)	48,997	5,500	13,695			29,802							

進路や人間関係などに関する悩みや不安、関心事など、若者がなんでも気軽に相談でき、個々の状況に応じた応援・支援を行う若者総合相談センターを運営する。また、働くことに対する悩みを抱えた若者への就労支援を行う。

本年度は、働くことや進路に悩みを抱え孤立している若者に対し、必要な支援情報が届くようWeb広告による周知を強化する。

- | | |
|----------------|---|
| 1 若者総合相談センター | 28,769 |
| 相談センター運営委託料 | 28,759 |
| 主な支援内容 | 生活相談（家庭・学校・仕事の相談）、専門相談、
訪問支援（アウトリーチ）、適切な支援機関の紹介、
プログラム活動・地域ボランティア活動の実施、
（新）Web広告による周知の強化 |
| 2 若者自立就労支援 | 20,483 |
| 若年無業者就労促進事業委託料 | 20,483 |
| 内容 | 個別相談、職場体験等の就労訓練、協力事業者の開拓など |

【事業効果】

- ・ 若者総合相談センターと若者サポートステーション併設の強みを生かし、他分野の支援機関との連携による若者の社会的自立を促進

《参考》「八王子市経営計画」評価指標

若者総合相談センターにおける利用件数	令和3年度（2021年度）	2,823件
	令和8年度（2026年度）	3,000件
八王子若者サポートステーションにおける進路決定者数	令和3年度（2021年度）	40名
	令和8年度（2026年度）	60名

都市像	2	施策番号	11	重点 テーマ	未来の主役づくり	取組方針	ア	予算科目	4	1	4	説明書 ページ	211～ 213
事務事業名 (充) 母子保健								健康医療部大横・東浅川・南大沢 保健福祉センター、保健対策課					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	891,316	227,787	166,907		7,520	489,102						
	令和4年度 (2022)	792,612	148,706	134,712		7,520	501,674						
	対前年	98,704	79,081	32,195		0	△ 12,572						
令和3年度決算 (2021)		889,955	220,088	229,324		5,942	434,601						

妊産婦や乳幼児の健康保持及び増進を図るため、各保健福祉センターで健康診査を実施する。

本年度は、母子とその家族が安心して子育てできる環境を整備するため、出産後間もない時期の産婦に対して健康診査に要する費用を助成するとともに、支援が必要な産婦への対応について産科医療機関と早期に連携する体制を構築する。また、産後ケアの実施施設を拡充し、新たな利用時間を設定する。さらに、妊娠期から出産・子育てまで一貫した支援につなぐため、妊娠届と出生届の提出時に面談を実施し、出産・子育て応援ギフトを支給する。

1 妊婦健康診査等 228,538

(充) 2 産後ケア 16,729

産後ケア指導委託料 13,118

(充) 各サービス類型の内容

区分	宿泊型	通所型		訪問型
		ロング	(新) ショート	
内容	医療機関に宿泊しケア	医療機関で 日帰りのケア	助産院等で 日帰りのケア	助産師により 自宅でケア
利用期間	産後4か月未満	産後1年未満		
利用料金(自己負担)	6,000円/泊	3,000円/回	1,300円/回	1,600円/回
利用時間	各医療機関による	6時間以内	2時間以内	
実施場所	市内4医療機関	市内2医療機関	市内7助産院等	自宅
利用回数	7日まで(分割利用可)	原則として合わせて6回まで		
利用可能日	全日	平日		

(新) 3 産婦健康診査 15,199

健康診査実施委託料 15,000

産婦健康診査の内容

検査内容	健康状態・育児環境の把握 体重・血圧測定 尿検査 産婦の精神状態に応じたツールを用いた客観的アセスメント
対象者	産後2か月以内の産婦
実施方法	個別に市内指定医療機関で受診
助成額	5,000円/回(最大2回まで)
開始時期	令和5年(2023年)10月予定

(新) 4 出産・子育て応援交付金 161,776

出産・子育て応援ギフト 160,000

出産・子育て応援ギフトの内容

対象者	令和5年(2023年)10月から令和6年(2024年)3月までに妊娠届及び出生届を提出し、面談を受けた妊産婦※
支給額	妊娠届出時及び出生届出時各5万円相当のギフト
支給方法	各届出時に保健師等による面談を実施した方へギフトカードを支給

※ 令和4年(2022年)4月から令和5年(2023年)9月分は令和4年度(2022年度)2月補正予算において措置

【事業効果】

・安心して妊娠・出産・子育てができるまちの実現

《参考》「八王子市経営計画」評価指標

妊婦面談を受ける妊婦の割合	令和3年度(2021年度)	84.9%
	令和8年度(2026年度)	96.0%
産後ケアの利用件数	令和3年度(2021年度)	941件
	令和8年度(2026年度)	1,400件

基本計画	2	施策番号	14	総合戦略		予算科目	4	1	4	健康医療部大横保健福祉センター
事務事業名	母子保健 【国の補正予算等を活用した事業】									
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前	467,932	18,256	113,399			336,277				
今回補正	544,835	364,058	180,777							
補正後	1,012,767	382,314	294,176			336,277				

出産・子育て応援交付金

(補正前 今回補正 544,835 補正後 544,835)

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備し、妊娠期から出産・子育てまで一貫した支援を行うため、面談や継続的な情報発信等により、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出及び出生届出を行った妊婦等に対し、出産・子育て応援ギフトを支給するための経費を補正する。なお、年度内執行が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。

出産・子育て応援ギフト 537,500

出産・子育て応援ギフトの実施方法

対象者	令和4年(2022年)4月から事業開始までに出産され、アンケートに回答した方 事業開始時点で妊娠中(妊娠届出済)であり、アンケートに回答した方 事業開始から令和5年(2023年)9月までに妊娠届及び出生届を提出し、各届出時に保健師等による面談を受けた方
支給額	出産応援ギフト 5万円相当 子育て応援ギフト 5万円相当
支給方法	対象者からの申請に基づき、ギフトカードにより支給

令和5年(2023年)10月から令和6年(2024年)3月までの対象者については、令和5年度(2023年度)当初予算において予算措置予定

[繰越明許費の設定]

都市像	2	施策番号	7	重点 テーマ	未来の主演づくり	取組方針	アイ	予算科目	2	1	14	説明書 ページ	163
事務事業名 (充) 男女共同参画の推進								市民活動推進部男女共同参画課					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	26,677	20	1,909		155	24,593						
	令和4年度 (2022)	31,312	30	1,765		5	29,512						
	対前年	△ 4,635	△ 10	144		150	△ 4,919						
令和3年度決算 (2021)		27,047	23	682		2	26,340						

男女共同参画社会の実現のため、「男女が共に生きるまち八王子プラン（第3次）2019 改定版」に基づき、男女共同参画センターを拠点として、意識啓発講座の開催や女性のための相談事業、DV（ドメスティック・バイオレンス）被害者への支援のほか、学習活動支援のための託児を行う。

本年度は、「八王子市男女共同参画推進条例」の施行に伴い、企業経営者等によるパネルディスカッションや女性のためのリーダー育成講座、子どもに関わる教育関係者を対象とした意識啓発講座を開催するほか、中学生を対象とした啓発冊子（デジタル版）を作成する。

1 男女共同参画センターの運営	21,333
相談員報酬等 4人	13,841
託児業務専門員報酬等 1人	3,311
(新) 2 社会へのアプローチ	295
企業経営者等によるパネルディスカッション講師謝礼	156
女性のためのリーダー育成講座講師謝礼	108
3 子どもの頃からの意識啓発	1,486
(充) 教育関係者向け啓発講座（オンデマンド配信）講師謝礼	52
(新) デートDV予防等に関する啓発冊子（デジタル版）作成委託料	953

【事業効果】

- ・ 子どもの頃からの男女共同参画に関する意識醸成
 - ・ 企業・地域など、社会における男女共同参画の推進
- 《参考》「八王子市経営計画」評価指標
- 性別による固定的な役割分担意識にとらわれず、男女が相互に協力し、家事・育児・介護等に参加していると感じている市民の割合
- 令和4年度（2022年度） 54.2%
 - 令和8年度（2026年度） 57.0%
- 市が設置する審議会等における女性の割合
- 令和4年度（2022年度） 30.2%
 - 令和8年度（2026年度） 35.0%

都市像	3	施策番号	21	重点 テーマ	未来へのつながりづくり	取組方針	イ	予算科目	10	4	2	説明書 ページ	297
事務事業名 (充) 歴史文化の継承と魅力発信								生涯学習スポーツ部文化財課					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	65,433	3,782	7,913		2,777	50,961						
	令和4年度 (2022)	94,239	30,233	5,123		680	58,203						
	対前年	28,806	26,451	2,790		2,097	7,242						
令和3年度決算 (2021)		76,551	27,363	4,526		78	44,584						

「国指定史跡八王子城跡保存整備基本構想・基本計画」に基づき、適切な保存と歴史学習・観光資源としての活用を図るため、遺構等の維持管理を行うとともに、ガイダンス施設を運営する。

本年度は、八王子城跡御主殿跡の石畳の修繕や冠木門及び板塀の改修設計を行い、施設の魅力の向上を図る。また、令和4年度(2022年度)に作成し国の認定を受けた「文化財保存活用地域計画」に基づき、八王子城跡の調査成果を整理し、報告書を作成するほか、文化財の現況把握調査など保存・活用のための取組を進める。

1 埋蔵文化財調査						2,568	
埋蔵文化財調査委託料		2,500					
2 国史跡八王子城跡維持管理						26,421	
八王子城跡整備施設管理人報酬等 2人		6,736					
除草・剪定委託料		4,396					
ガイダンス施設管理運営委託料		4,540					
(新) 御主殿跡石畳修繕工事費		4,341					
3 国史跡八王子城跡整備活用						5,895	
御城印印刷製本費		282					
埋蔵文化財調査委託料		5,000					
4 文化財保存活用等推進事業補助金						3,998	
文化財活用推進事業補助金		3,998					
5 文化財の継承及び文化財施設の魅力向上						20,352	
文化財専門員報酬等 2人		7,162					
(新) 八王子城跡調査報告書印刷費		1,155					
(新) 八王子城跡御主殿跡冠木門・板塀改修設計委託料		6,945					

< 国史跡八王子城跡用地取得 33,399 >
国史跡八王子城跡用地取得費の皆減

【事業効果】

・ 歴史文化に対する市民の興味、関心の向上を図ることによる、郷土愛の醸成

参考 文化財関連施設の利用者数

令和4年度(2022年度) 92,904人

令和8年度(2026年度) 130,000人(「八王子市経営計画」評価指標)

都市像	3	施策番号	21	重点テーマ	未来へのつながりづくり	取組方針	イ	予算科目	10	4	2	説明書ページ	297
事務事業名 (充) 日本遺産の活用								生涯学習スポーツ部文化財課					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度 (2023)	63,453		27,809		10,456	25,188						
	令和4年度 (2022)	46,111				25,950	20,161						
	対前年	17,342		27,809		15,494	5,027						
令和3年度決算 (2021)		41,047		6,840			34,207						

日本遺産制度を活用し、日本遺産認定ストーリー『霊気満山 高尾山 ~人々の祈りが紡ぐ桑都物語~』及びその構成文化財を磨き上げることにより、本市の歴史文化の魅力を市内外に効果的に発信することで、地域の活性化を図る。

本年度は、日本遺産の認定団体が一堂に会し、情報発信や普及啓発を図る日本遺産サミットを本市で開催するとともに、開催を契機に日本遺産を通じた地域活性化をより一層推進するため、日本遺産を周遊する体験ツーリズム事業を実施する。

1 民間との連携による日本遺産の活用 62,537

(充) 日本遺産「桑都物語」推進協議会負担金 52,081

内容 日本遺産フェスティバルの開催、地域リーダー・ガイド育成研修、地域ブランディング戦略・構成文化財調査、案内看板等製作・設置、日本遺産グッズ製作

日本遺産「桑都物語」推進協議会貸付金 10,456

内容 日本遺産体験周遊ツーリズム事業

日本遺産サミット開催概要

名称	日本遺産フェスティバル in 桑都・八王子
日程	令和5年(2023年)11月4・5日
メイン会場	東京都立多摩産業交流センター(東京たま未来メッセ)
主催	文化庁、日本遺産連盟、日本遺産「桑都物語」推進協議会、八王子市

【事業効果】

- ・ 日本遺産制度を活用した地域活性化
- ・ 歴史文化資源の次世代への継承

参考 日本遺産認定の認知度

令和4年度(2022年度) 58.2%

令和8年度(2026年度) 100.0% (「八王子市経営計画」評価指標)

都市像	3	施策番号	19	重点テーマ	未来の主役づくり	取組方針	アイウ	予算科目	10	5	1	説明書ページ	301
事務事業名 (充) スポーツ・レクリエーションの推進								生涯学習スポーツ部スポーツ振興課					
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
予算	令和5年度(2023)	70,618		14,397		10,167	46,054						
	令和4年度(2022)	51,163		100		8,735	42,328						
	対前年	19,455		14,297		1,432	3,726						
令和3年度決算(2021)		17,833				1,768	16,065						

市民の健康・体力づくりを促進するため、各種スポーツ・レクリエーション大会、スポーツ教室を開催するほか、地域におけるスポーツ活動を支援する。
 本年度は、本市では4年ぶり4回目の世界大会として開催されるボルダリングワールドカップの開催を支援する。

1	スポーツ推進委員活動					6,423	
	スポーツ推進委員報酬				5,400		
2	各種大会開催					6,101	
	市民スポーツ大会等運営委託料				6,101		
3	健康体操教室開催					7,237	
	社会体育指導員報酬等 2人				6,941		
4	全関東八王子夢街道駅伝競走大会の開催					22,784	
	大会負担金				22,784		
5	上柚木地域運動施設立地検討					1,455	
	上柚木公園内運動施設整備計画需要調査委託料				1,455		
(充) 6	国際スポーツ大会開催支援					20,837	
	横断幕等作成委託料				1,230		
	レセプションパーティ開催委託料				2,349		
	通訳案内業務委託料				515		
	会場使用料				7,964		

大会概要

大会名称	I F S C ボルダリングワールドカップ八王子2023 (仮称) (I F S C は国際スポーツクライミング連盟の略称)
開催日	令和5年(2023年)4月21~23日
会場	総合体育館(エスフォルタアリーナ八王子)
参加者数	25か国130人(見込)
主催	国際スポーツクライミング連盟 (公社)日本山岳・スポーツクライミング協会

【事業効果】

・市民がスポーツをする機会の増加

参考 「八王子市経営計画」評価指標

パラスポーツへの関心度	令和4年度(2022年度)	41.4%
	令和8年度(2026年度)	50.0%
スポーツを支える活動の実施率	令和4年度(2022年度)	9.6%
	令和8年度(2026年度)	11.9%

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略		予算科目	3	3	2・3	子ども家庭部保育幼稚園課・ 子どもの教育・保育推進課
事務事業名	保育所等食材料費支援 【原油価格・物価高騰等総合緊急対策】									
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前	38,136	38,136								
今回補正	76,421	49,500				26,921				
補正後	114,557	87,636				26,921				

民間保育所等が購入する給食食材料費の一部を補助する経費について、国の地方創生臨時交付金を活用し、年度内に前倒しして予算化する。なお、年度内執行が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。

対象期間 令和5年（2023年）4月～令和6年（2024年）3月

基準額 園児1人当たり月額7.0%相当額（398円）

（令和4年（2022年）12月分における総務省「消費者物価指数（費目：食料）」の前年同月比）

補正の内容

区分	対象施設数	基準額	補正額
民間保育所	75 施設	園児1人当たり 月額 398円	37,865 千円
認定こども園	18		13,025
幼稚園	25		18,531
家庭的保育所	12		268
小規模保育所	7		406
事業所内保育所	7		464
認証保育所	4		578
市立保育所	16		5,284
計	164		

市役所内保育園（小規模保育所）含む。

[繰越明許費の設定]

< 関連事業 > 小学校給食・中学校給食（教育費）26ページ

基本計画	3	施策番号	19	総合戦略	-	予算科目	10	2	3	学校教育部学校給食課
事務事業名	小学校給食 中学校給食		【原油価格・物価高騰等総合緊急対策】							
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前	2,578,579	48,317	138,717	11,000	24,403	2,356,142				
今回補正	141,491	91,700		11,000		60,791				
補正後	2,720,070	140,017	138,717		24,403	2,416,933				

コロナ禍における物価高騰による学校給食への影響が懸念される中、保護者に追加負担を求めることなく、栄養バランスのとれた給食を提供するため、食材料費の増額分について、国の地方創生臨時交付金を活用し、事業費を年度内に前倒しして予算化する。なお、年度内執行が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。

給食運営費

学校給食費負担金

141,491

対象期間 令和5年（2023年）4月～令和6年（2024年）3月

負担額 食材料費として保護者が負担する給食費の1食あたり単価の7.0%相当額
（令和4年（2022年）12月分における総務省「消費者物価指数（費目：食料）」の前年同月比）

給食費（保護者負担）については、令和6年度（2024年度）の改定に向け、検討を行う。

給食費の1食あたり単価

区分		金額 (保護者負担)
小学校	1・2年生	225円
	3・4年生	241円
	5・6年生	259円
中学校	1～3年生	300円

物価高騰に伴う増額分（市負担）は、小学校1食あたり16.9円、
中学校1食あたり21.0円程度

[繰越明許費の設定]

[整理分]

給食室の整備

区分	市債	一般財源
財源更正	11,000	11,000

< 関連事業 > 保育所等食材料費支援（民生費）15ページ

